

仙台市スケタートライアル分析レポート(2025年2月～7月)

■トラクション分析

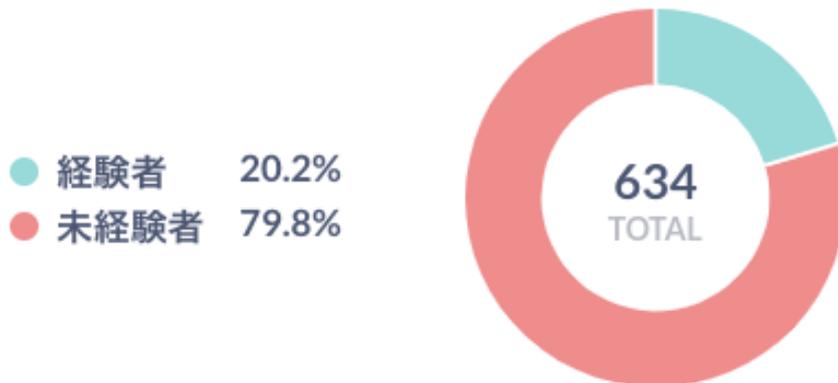
登録数、応募数、マッチング数ともに**全国で最も高い数字に**。(達成期間も**全国最速**)



- ・ 10代～80代まで**幅広い世代が参加**。
- ・ 70代以上の登録者数は**全国で最多**。高齢者の**社会参加促進（孤独孤立防止）に大きく寄与**。
- ・ 約8割が介護業界の**未経験層**。介護人材の**裾野拡大に大きく寄与**。



市区町村未経験者比率



■採用実績

お手伝いの募集を出した 27 事業所中、2 事業所が半年間で介護職員の採用に繋がった。

■事業所の声まとめ

●主な参加理由(上位)

- ・業務負担軽減(職場環境改善)
- ・採用広報力(魅力発信)の強化
- ・地域住民(関心層)との接点構築
- ・利用者のQOL向上(サービスの質向上)

●実際にトライアルに参加してみて良かったこと(効果)。

- ・業務負担軽減(職場環境改善)
- ・事業所の魅力を発信してくれた(広報力向上)
- ・生産性向上に繋がった(介護職の専門性発揮)

●9割の事業所が「様々な地域の人を手軽に呼ぶことができるツールと感じた」と回答。

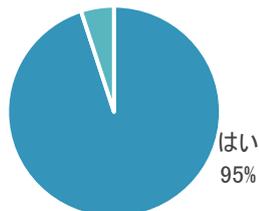
●9割の事業所が「スケッターが来てくれたことで、助かった(助けられた)と感じた」と回答。

●全ての事業所が「これからも地域の方との接点づくりをしたい」と回答。

手軽に様々な地域の人を呼ぶことができるツールと感じましたか？



スケッターが来てくれた事で、助かった(助けられた)と感じましたか？



これからも地域の方との接点づくりをしたい



■スケッターによる事業所の魅力発信について

- 9割の事業所が「スケッターに体験レポートを書いてもらえたことはメリットだと感じた」と回答。

<メリットに感じた主な理由(自由記述)>

- ・多くの地域住民に、施設の雰囲気や様子(魅力)が伝わる場所
- ・外部の意見が事業所運営の改善に活かせる
- ・イメージアップに繋がった
- ・体験レポートがきっかけで応募が増えた(参加ハードルが下がった)。
- ・職員のモチベーションアップに繋がった

■スケッターの利用継続について

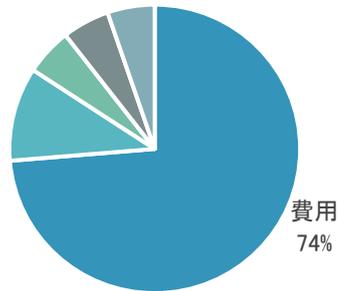
- ・募集を出した27事業所中、12事業所が全額自己負担でも継続。
(費用負担が少なければ8割以上が「今後も継続する」と回答)

<継続したい主な理由(自由記述)>

- ・現場にスケッターさんが来るのが当たり前になってきている。まだまだ地域の方とのつながりが不十分なため、利用継続して強化したいから。
- ・職員の負担軽減に繋がっているから。
- ・多くの出会いがあり、地域(近所住民)との繋がりが深まったから。
- ・障害者への理解向上や当事業所の活動を知っていただくのに有効なツールだから。
- ・利用者のQOL向上に繋がっているから。

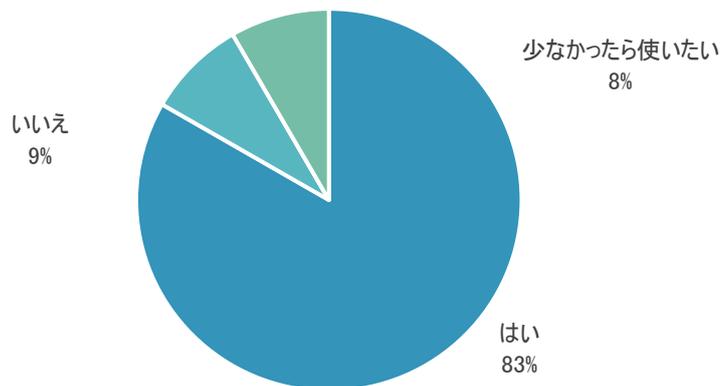
- 「続けられない」と回答した理由の7割は費用面

続けたくない理由を教えてください。



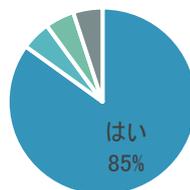
●約9割の事業所が「費用負担がなければ(少なければ)使いたい」と回答

利用料の負担がなかったら(少なかったら)使いたいですか？



●8割の事業所が「スケッター事業の取り組みに共感する」と回答。

スケッター事業が実現したい事(地域住民で福祉業界を支える仕組み)に共感しますか？

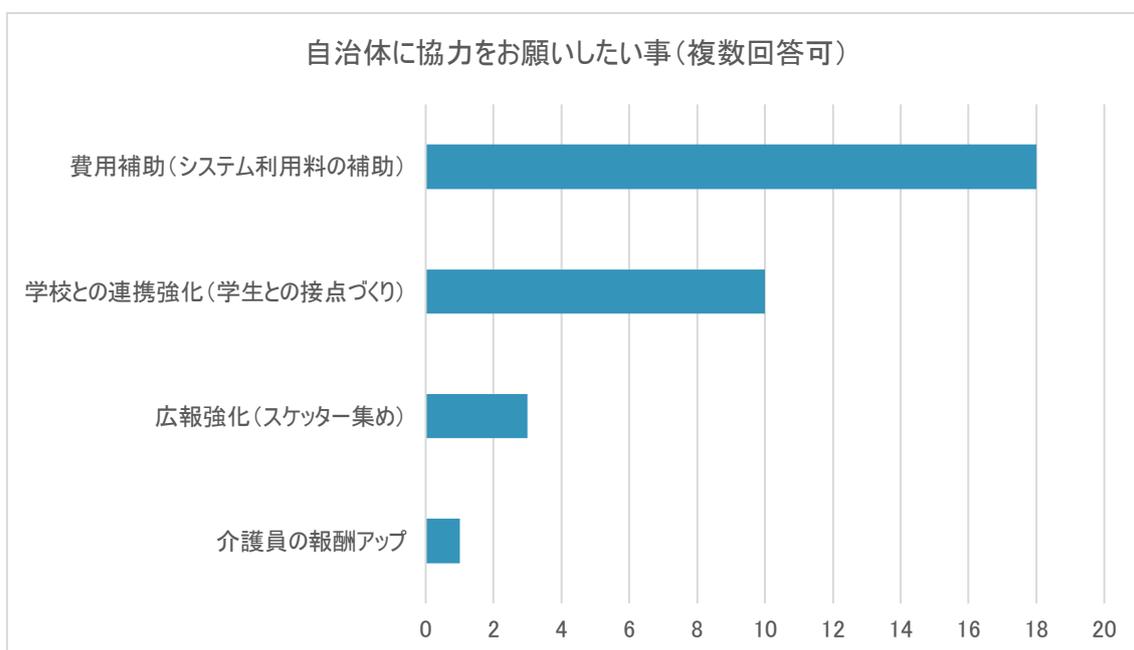


<スケッター事業の取り組みに共感する主な理由(自由記述)>

- ・福祉の分野は地域住民の方も参加してカバーする必要があるから。
- ・地域住民の業界理解が進むから。
- ・福祉の仕事に参入するきっかけ作り、窓口になる

- ・介護職の人材不足は今後続いていくと思うので地域の協力は必要であると思う。
- ・「役に立ちたい」という人の掘り起こしができるから。
- ・地域に開かれた事業所を作れるから。
- ・とても大切な分野であるのに、人手不足、人件費等の予算不足がなかなか解消されない中、大変有難い仕組みだと思います。また、学生さんから70代の方まで、幅広い世代にご興味を持ってくださり、気軽に福祉やボランティア活動に触れるきっかけになっているのも素晴らしいと思います。

●事業所が自治体に協力をお願いしたい事(複数回答可)



●事業所が行政に伝えたい事(自由記述)

- ・スケッター利用費の負担軽減を切にお願い致します。
- ・大変困っていたところ、スケッターさんの存在と仙台市の無料トライアルを知りました。たくさんの方がご応募していただき、その中からスケッターさんの延長で直接採用にもつながりそうです。このような取り組みに心から感謝しております。ありがとうございます。

その他補足情報

7割の事業所が「ボランティアは有償の方が頼みやすい」と回答。

ボランティアは有償の方が頼みやすい

